

人間国宝田村耕一陶芸館情報

人間国宝田村耕一陶芸館

☎(22)0311

「徳利、ぐい呑、湯呑展」の開催

ちいさな徳利、ぐい呑、湯呑にも、ひとつひとつ文様や形、釉薬への思い入れがあります。

温かみある田村耕一の作風をお楽しみください。

▼会期 12月4日(金)～平成22年3月21日(祝)

▼開館時間 午前9時～午後5時

▼休館日 12月30日(水)～平成22年1月1日(祝)

▼入館料 無料

▼メイン作品 「鷺文徳利」、「掛分湯呑」、「青磁銅彩ほたる袋文ぐい呑」など



《鷺文徳利》と《青磁銅彩ほたる袋文ぐい呑》

市制5周年記念

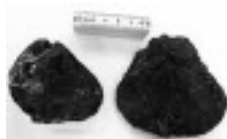
新着標本展開催！！

12月5日～平成22年3月7日

葛生化石館 ☎(86)3332

今年で新佐野市が誕生して5周年になります。化石館ではこれを記念して、平成17年2月の合併以降にご寄贈いただいた、または収集した化石を一挙にご紹介します。

葛生地域の貴重な化石を始め、県内外の自然に関する資料など、



いろいろな葛生地域の化石

普段展示していない貴重な標本もご覧いただけます。



貝類の化石

化石・岩石 自然系標本をたくさん展示するよ。

入館無料！

「羽子板展」開催中

葛生伝承館 ☎(84)3311

▶期間 平成22年1月31日(日)まで

▶観覧料 無料

▶12月および年末年始の休館日 毎週月曜日、24日(木)、28日(月)～平成22年1月4日(月)

【雛人形展の展示品募集】

次回展「雛人形展」平成22年2月9日(火)から4月11日(日)の期間中、お持ちの雛人形を葛生伝承館で展示してみませんか。

※詳しくは、葛生伝承館へお問い合わせください



常設展示資料紹介 VOL 6

「男子武人半身像埴輪」(市指定文化財)

郷土博物館 ☎(22)5111

この埴輪(はにわ)は、「男子武人半身像埴輪」と呼ばれ、昭和28年に県道佐野行田線の道路工事中、七軒町地内の畑地、地下約1mの深さより発見されたものです。

髪を胸にたらし、首飾りをして、刀をもち、ほぼ完全に近い形象埴輪です。当館では、ほかに筒状の円筒埴輪も展示しています。



「金色のゆめ、銀色のうた」開催

吉澤記念美術館 ☎(86)2008

金や銀を使った表現は、日本絵画・工芸の大きな魅力のひとつです。「金と銀」をテーマに、近代から現代までの日本の絵画・工芸をご紹介します。



寺崎広業 《松》

▼会期 12月5日(土)～平成22年1月24日(日)

▼主な作家 東山魁夷、塚原哲夫

▼板谷波山、富本憲吉ほか

▼開館時間 午前9時30分～午後5時

▼12月の休館日 毎週月曜日、1日

▼日 4日、24日、29日～平成22年1月3日

▼作品鑑賞会 12月20日、平成22年1月10日・24日の各日曜日

▼午後2時から(自由参加、要観覧券)